

企業・法人向けパンフレット



北淡路で



チャレンジ 農業ビジネス

北淡路 先端ファームの形成



特別動画
公開中

農業参入企業の
インタビューが
ご覧いただけます。



北淡路地区の特徴

1. 環境が良い

- ① 温暖な気候。平均気温16℃ (-4~36℃)
- ② 景観抜群、風光明媚。海に近い。
- ③ 年間降水量 1281.9mm
- ④ 日照時間が長い。2110時間 / 年

2. 都市圏からのアクセスが良い

- ① 神戸から30分
- ② 大阪から1時間
- ③ 大消費圏が、明石海峡大橋を渡るとすぐ先



北淡路まで神戸から30分

3. 観光客をターゲットにできる

- ① あわじ花さじきへ、約年間80万人の観光客
- ② 観光農園や、多様な農業を展開

4. 6次産業化を展開できる

- ① 淡路島ブランドとして商品化できる。
- ② 企業間の連携や取組みが活発化
- ③ 「農産物の生産→加工→販売」の新しい農業分野へチャレンジ



観光客でにぎわうあわじ花さじき



常盤ダム

5. 水源が確保され、用水設備が完備されている

- ① 常盤ダム、谷山ダムの2箇所の水源地
1,080千㎡の水源地
- ② 各農地へは、パイプラインにより配水
- ③ 給水設備 (給水栓、スプリンクラー) 完備

参入企業インタビュー

(株)淡路の島菜園 代表取締役 大森一輝さん

なぜ北淡路で?

既存農場に加えて、もっと大きな土地を探していました。
島外から来た人にとって、土地感もない中で広い土地を探すのは難しいです。
北淡路土地改良区事務所に相談したところ、
現在の土地を紹介してくださいました。



今後の展開は?

約5000㎡のビニールハウスで、年間約100tのトマトを生産しています。
今後、イチゴ園、農家レストランを行い、
観光客をターゲットにした新しい農業を展開する予定です。



なぜ農業を？

雇用創造という企業理念のもと、農業分野への雇用創出に取り組んでいます。野菜の植え付け、収穫など様々な農業体験、農業を活かした研修プログラムを行っています。



なぜ北淡路で？

北淡路には、農業用水が確保されている広い農地があります。自然が豊富なうえ、消費地である都市圏にも近く、淡路島のブランドイメージもあり、「ここしかない」と思い、決めました。



(有)芝床重機 代表取締役 芝床尚孝さん(左)
淡路麺業(株) 代表取締役 出雲文人さん(右)



淡路島産のデュラム小麦で生パスタの商品開発

「淡路島産の美味しいパスタを提供したい」という思いで、地元企業が連携してパスタの原材料となるデュラム小麦の生産に取り組み始めました。デュラム小麦の栽培は難しいですが、農業改良普及センターの協力をいただきながら栽培方法を確立しました。

今後の展開は？

2017年は5.5haでデュラム小麦を作付けしました。今後は生産量を増やしなが、淡路島産デュラム小麦の生パスタを全国にひろめていきたいです。



Voice 企業の声

株式会社ジーピーファーム
代表取締役 古川雅廣さん

新しく農業に参入することで地元へ貢献したいと思い、いろんな役所に相談しましたが、なかなか出会いがありませんでした。そんな中、兵庫県の新規就農セミナーに参加し、北淡路土地改良区の方と出会い、素晴らしい農地を紹介いただきました。

現在簡易な造成を行い、植木の生産の準備が整いました。今後、庭木としてのオリーブやユーカリ、アカシア等のポット生産を増やし、また将来は、モデル庭園もつくり、観光客も多く来ていただけるような体験型農場を目指します。



Voice 企業の声

淡路島オリーブグローヴズ株式会社
代表取締役 カントーレ・ドメニコさん

貿易商社を経営しイタリアで大規模農園を所有しオリーブ栽培を行っている代表が、日本国内で需要が年々増えているオリーブオイルを日本で生産するため、平成27年5月、オリーブ栽培に適した気候の淡路島において、農地所有適格法人を設立。

農地の確保にあたっては、淡路島オリーブ協会の協力のもと、農地中間管理事業を活用して7haの農地を借り受け、イタリアの苗木専門の生産者から輸入した2~4年生の苗木2,000本ほどを植栽し、31年秋の初収穫に向けて栽培中です。



北淡路 土地改良区 農地MAP



神戸から車で30分
 大阪から車で60分
北淡路は淡路島の玄関口



農業参入の状況 (平成30年9月末現在)

番号	企業名	企業概要	貸付面積	開始時期	作付作物	団地名
①	(株)パソナ農援隊	農業関連 (農産物の生産、加工 及び販売、経営コンサル タント、農業人材育成等)	7.5 ha	H20.6	多品目 玉ねぎ ブロッコリー キャベツ、大根	北淡1-1 北淡1-2 北淡6-2
③	光明建設(株)	建設業	5.8 ha	H20.10	玉ねぎ、葉ねぎ ニンニク	別所、新別所 東浦4(西)
④	(有)ワールドファーム	野菜の栽培、加工	4.8 ha	H23.6	キャベツ	北淡16-2 北淡17-2 北淡18-2
⑤	(株)ショーゼンファーム	農業生産法人	0.7 ha	H23.6	オリーブ	東浦3
⑥	(有)芝床重機	農産物の生産 (水稻、玉ねぎ、加工 用トマト・キャベツ等)	1.7 ha	H26.10 H27.11	小麦	北淡11
⑦	ユーフーズ(株)	食品販売	0.7 ha	H23.12	青ネギ	東浦4(西) 東浦4(東)
⑧	(株)本気	飲食店事業	2.3 ha	H27.11	じゃがいも等	東浦6-2
⑨	(有)中垣技術士事務所	健康食品販売	1.6 ha	H26.9 H27.11	オリーブ	北淡5-2 (拡大予定)
⑩	淡路島オリーブグローブズ(株)	農業法人	7.0 ha	H28.3	オリーブ	北淡3(拡大予定)
⑪	(株)今井ファーム	農産物の生産、販売	1.2 ha	H27.11	玉ねぎ	東浦6-2
⑫	(株)Kファーム	農業法人	0.3 ha	H28.9	玉ねぎ	東浦白山
⑬	NRCナカヤマ	農業法人	1.7 ha	H27.11	小麦	東浦4(東)
⑭	(株)池上ファーム	農業法人	0.3 ha	H29.1 H30	玉ねぎ、オリーブ	東浦3 北淡5-1
⑮	(株)ハーベストファーム 大樹建設(株)	農業法人 建設業	3.5 ha	H29.1	オリーブ	東浦1 東浦4西
⑯	(株)栄農人(エナジー)	農業法人	3.7 ha	H29.4	玉ねぎ、レタス	北淡18-2
⑰	(株)淡路の島菜園	農業法人	6.7 ha	H30.4	ハウス(トマト、イチゴ) 観光農園	北淡4-1 特区許可H30.3
⑱	(株)ジーピーファーム	農業法人	2.5 ha	H29.10	花卉、観賞用植物	東浦6-1
⑲	島と暮らすファーム(株)	農業法人	0.5 ha	H30.8	観賞用植物	北淡6-2
⑳	西田 頼雄	個人	0.9 ha	H30.4	ブルーベリー	北淡12
㉑	市村 太佑	個人	0.3 ha	H30.4	ブドウ	北淡12
㉒	(株)SSH(エスエスエイチ)	法人	0.6 ha	H30.4	キクラゲ	東浦6-2
計			54.3 ha			



農業参入企業が
増えています

企業参入・営農状況の事例

①会社 ②本社所在地 ③参入の年 ④借受面積 ⑤作付作物 ⑥参入の経緯 ⑦今後の展開

1 北淡1-2団地 [地図番号①]

- ①(株)パソナ農援隊 ②東京都千代田区
- ③H20年 ④3.2ha ⑤ハウス(葉物野菜)
- ⑥パソナグループの雇用創造の一環として、農業分野に参入
- ⑦H28年8月にJGAP認証農場となる。生産工程管理手法により、安心安全の確立した農産物の生産を行っている。安定出荷の実現で、施設栽培の規模拡大と雇用就農希望者への人材研修、人材紹介事業も視野に入れる。



2 北淡11団地 [地図番号⑥]

- ①(有)芝床重機 ②兵庫県淡路市
- ③H26年 ④1.7ha
- ⑤デュラム小麦(イタリア原産)
- ⑥淡路麵業(株)との連携により、デュラム小麦の栽培に挑戦
- ⑦デュラム小麦、玉ネギを栽培し、規模拡大を目指す。



3 北淡3団地 [地図番号⑩]

- ①淡路島オリーブグローブズ(株) ②兵庫県南あわじ市
- ③H28年 ④7.0ha
- ⑤オリーブ(イタリア原産)
- ⑥淡路島オリーブ協会と提携。集約した農地を農地中間管理事業により貸借
- ⑦淡路島エクストラヴァージンオリーブオイルのブランド化を目指す。



4 東浦1団地 [地図番号⑮]

- ①(株)ハーベストファーム ②滋賀県甲賀市
- ③H29年 ④3.5ha ⑤オリーブ(イタリア原産)
- ⑥グループ会社が淡路島で太陽光発電事業を展開し、地域への貢献のため新たな事業展開として農地を収得しオリーブを植栽
- ⑦エキストラバージンオイルを自社で生産→加工→販売を目指す。



5 東浦6-1団地 [地図番号⑱]

- ①(株)ジーピーファーム ②兵庫県三木市
- ③H29年 ④2.5ha
- ⑤花卉、観賞用植物
- ⑥2016農業参入セミナーに参加、農地を紹介していただいた。
- ⑦美しい景観のもと観賞用植物の生産拠点とし、地域への活性化を目指す。



6 北淡4-1団地 [地図番号⑰]

- ①(株)淡路の島菜園 ②兵庫県淡路市
- ③H30年 ④6.7ha
- ⑤トマト、イチゴ
- ⑥トマトの生産規模拡大と観光農園の実施が可能なまとまった農地を探していた。
- ⑦トマトとイチゴの生産と観光事業が一体となった、新しい農業を目指す。



農業参入するにあたっての支援窓口

1. 北淡路土地改良区

- ① 農地の紹介
- ② 農地貸借に関する調整
- ③ 農業用水の管理

2. 淡路市役所

- ① 農地貸借に関する手続き
- ② 各種補助事業の相談
 - ◇就農 …… 45歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者へ…補助
 - ◇農機具、農業施設の取得 …… 地域農業の中心経営体への補助【補助率1/3～1/2】
 - ◇耕作放棄地の再生 …… 伐採・伐根・耕運に対する補助【補助率1/2 事業費200万円以上】
 - ◇鳥獣害対策 …… 資材代に対する補助【補助率2/10 上限10万円】
 - ◇農地・用排水施設等の整備
 - ※負担金なしで農地の再整備が可能な制度もあります。(詳細は要確認)
- ③ 空き屋等の相談

3. 兵庫県北淡路農業改良普及センター

- ① 作物ごとの作業労力や機械装備等に関する情報提供
- ② 野菜や果樹の栽培技術指導

4. (公社)兵庫みどり公社(農地中間管理機構)

- ① 農地中間管理事業(農地集積バンク)に関する相談

5. JA淡路日の出

- ① 販路や流通、作物の栽培に関する相談

Q&A

- Q1 農地の賃借料の相場はいくら?
A1 10a当たり5,000円/年程度です。1haの農地を借りる場合、5万円程度になります。
- Q2 農地の造成について支援があれば助かるのですが…
A2 農地整備に関する補助事業制度等があります。詳細は淡路市にご相談ください。負担金なしで整備可能な事業(※)もあります。ニーズに応じた計画づくりから整備まで、県と市がバックアップします。

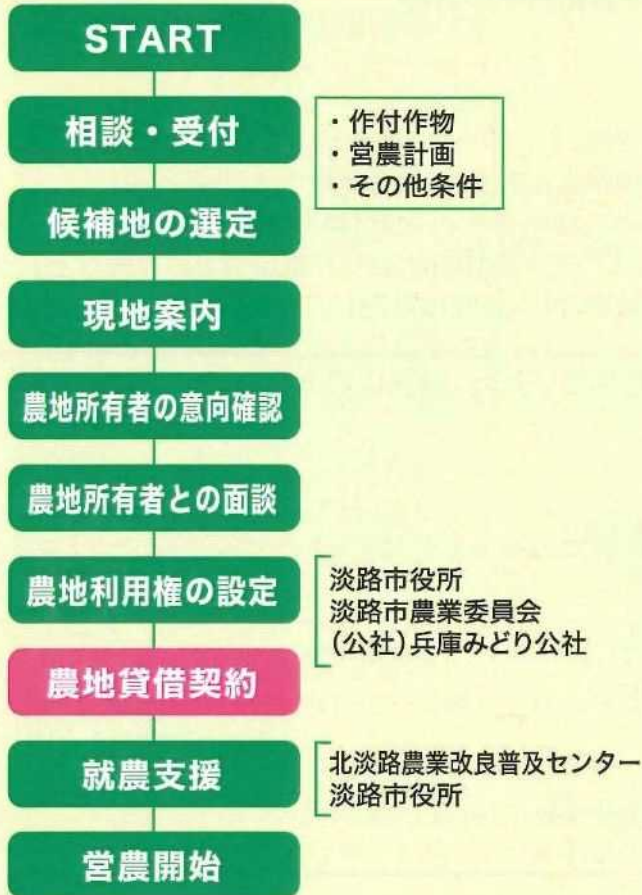
- ※ 1. 事業内容: 伐採、農用地造成、水路、道路の整備等
- 2. 条件: ①5ha以上のまとまった農地が対象であること
②農地中間管理機構を通して、農地を15年以上借り受けること
③収益性が高い作物をつくること 等

整備イメージ

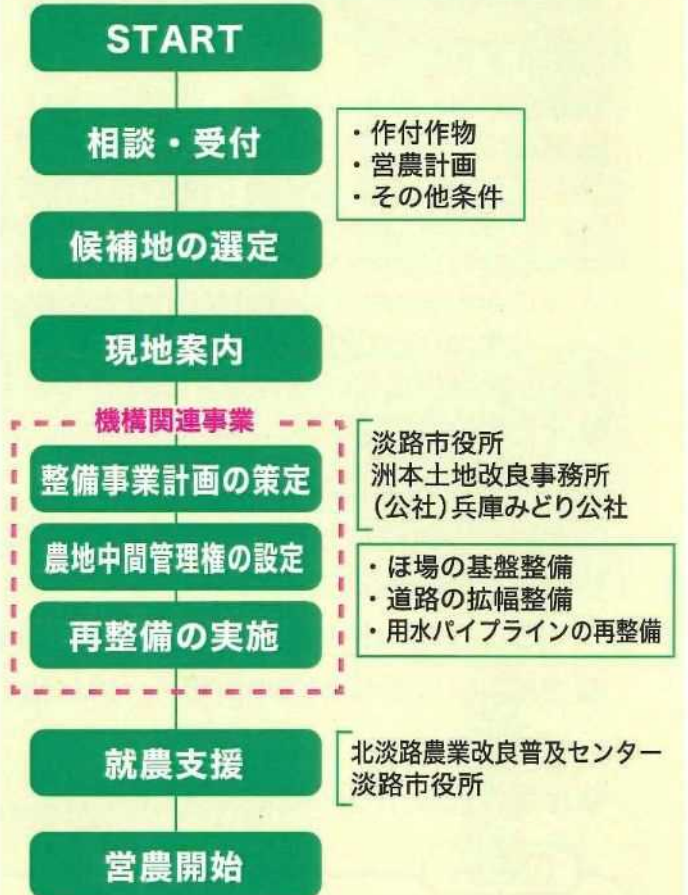


営農開始までの流れ

現況農地を賃借する場合



再編整備 [5.0ha 以上] を必要とする農地を賃借する場合



総合窓口はコチラです

北淡路土地改良区

農業参入を希望される企業の皆さまのニーズに応じた農地の賃借をコーディネートします。



連絡先

〒656-1726 兵庫県淡路市野島常盤1372-1

TEL 0799-82-0387 / FAX 0799-82-1267

E-mail kitaawaji-totikairyoku@nike.eonet.ne.jp